

# グローバル・プロファイリング報告書：出雲市

福嶋浩彦\*

## 1. 基本情報

出雲市は島根県中東部に位置し、松江市に次いで県内2番目の人口を抱える。出雲大社をはじめとする歴史・文化遺産に恵まれ、「神話の国・出雲」として全国に知られる。

現在の出雲市は、2005年3月に旧出雲市、平田市、大社町、湖陵町、多伎町、佐田町の2

市4町が新設合併し、さらに2011年10月に斐川町を編入してできたものである。

2012年には、『げんき、やさしさ、しあわせあふれる縁結びのまち 出雲』をまちづくりの将来像とする総合振興計画（2012～2021年）を、2020年には第2期出雲市多文化共生推進プラン（2020～2024年）定めている。

図1 出雲市の地図

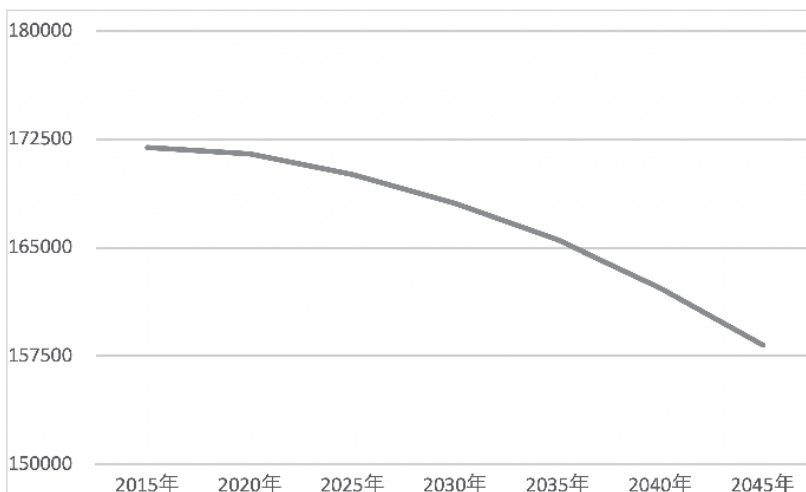


出典：(有) 出雲観光タクシーホームページ

\* 中央学院大学社会システム研究所教授

- (1) 面積624.36km<sup>1</sup>
- (2) 現在人口、172,887人<sup>2</sup>
- (3) 国立社会保障・人口問題研究所による将来人口推計 158,260人 (2045年)

図2 出雲市の将来人口



国立社会保障・人口問題研究所『日本の地域別将来推計人口』2018年推計より

**(4) 出雲市独自の将来人口推計**  
163,427人 (2045年)

出雲市は2020年3月、『出雲市まち・ひと・しごと創生「人口ビジョン」・「第2期総合戦略」』の中で、独自の将来人口推計を行っている。それは合計特殊出生率と移動数について、以下のような仮定に基づく。特に合計特殊出生率はかなり希望的な予測になっているように見える。

**【合計特殊出生率】**

2013年の合計特殊出生率は1.75であるが、今後の施策展開による出生率の上昇を見込み、

2040年の出雲市の合計特殊出生率を2.30と仮定している。

**合計特殊出生率の仮定値(人口ビジョン策定時)**

年	合計特殊出生率
2015	1.75
2020	1.90
2025	2.00
2030	2.10
2035	2.20
2040～	2.30

1 国土交通省国土地理院『令和3年 全国都道府県市区町村別面積調 (4月1日時点)』国土交通省国土地理院、2021年、58頁。

2 令和2年国勢調査 人口速報集計。

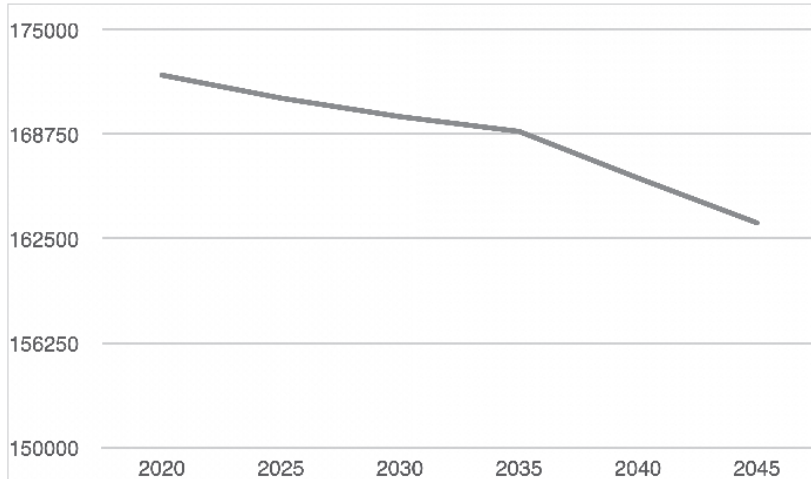
【移動数（社会増減）】

近年の企業動向や住宅着工状況から減少は考え

にくいと判断。転入増加施策で、2030 年まで

は年間 320 人社会増になると仮定している。

図 3 出雲市独自の人口推計



『出雲市まち・ひと・しごと創生「人口ビジョン」・「第2期総合戦略」』2020年3月より

2. 経済・ビジネス

図 4 RESAS 地域経済循環マップ「生産分析 産業分類」出雲市



## (1) 地域経済の概況

RESAS 生産分析によると、出雲市の 2015 年の生産額（総額）は 10,714 億円、その内訳は、第 1 次産業（農業）154 億円（1.4%）、第 2 次産業 4,298 億円（40.1%）、第 3 次産業 6,262 億円（58.4%）である。第 2 次産業では電子部品・デバイス 1,426 億円、建設業 1,215 億円、第 3 次産業では保健衛生・社会事業（971 億円）、住宅賃貸業（926 億円）、小売業（730 億円）の比重が大きい<sup>3</sup>（図 4 を参照）。

## (2) 農業

2015 年の耕地面積は 7,730ha、農業就業人口は 3,560 人。販売農家数は 2,487 戸で、主業農家 335 戸、準主業農家 316 戸、副業的農家 1,891 戸となっている<sup>4</sup>。

2018 年の農業産出額（2018 年）は総額 125 億円で、内訳は米（51 億円）、野菜（20 億円）、果実（18 億円）、生乳（16 億円）、肉用牛（9 億円）などとなっている<sup>5</sup>。

## (3) 製造業

製造品出荷額（2016 年）は 4,256 億円である<sup>6</sup>。

## (4) 小売・卸売業

小売・卸売業年間商品販売額（2016 年）は 3,056 億円<sup>7</sup>である。

## (5) 企業数・事業所数・従業者数・

### 付加価値額<sup>8</sup>と賃金水準<sup>9</sup>（2016年）

企業数は 6,009 社、事業所数は 8,240 事業所で、従業者数は 74,293 人である。その付加価値額（企業単位）は 2,140 億円。一人当たりの労働生産性は 400.6 万円で、全国平均の 544.9 万円より低い、島根県平均 374.3 万円よりは高くなっている。

なお、賃金水準は 283.0 万円である。

## (6) 高等教育修了者割合

産業等基本集計における 2015 年の高等教育修了者割合は 18.7% である<sup>10</sup>。

---

3 RESAS 地域経済循環マップ「生産分析 産業分類」。

4 農林水産省「わがマチ・わがムラ 市町村の姿 グラフと統計で見る農林水産業 基本データ 島根県出雲市」。

5 RESAS 産業構造マップ「品目別 農業産出額」。

6 RESAS 産業構造マップ「製造業 製造品出荷額等」。

7 RESAS 産業構造マップ「小売・卸売業 年間商品販売額」。

8 RESAS 産業構造マップ「全産業」。

9 総務省統計局「平成 28 年経済センサス-活動調査結果」における「給与総額」と「福利厚生費総額」の合計を「従業者数」（A~R 全産業（S 公務を除く））で除して算出した。

10 総務省統計局「平成 22 年国勢調査結果」の「産業等基本集計（労働力状態、就業者の産業など）」に掲載されている高等教育修了者（「卒業者 短大・高専」「卒業者 大学・大学院」）を総務省統計局「平成 27 年国勢調査結果」の 18 歳以上人口で除した値。

### (7) 女性就業者割合

2015年の女性就業者割合は45.5%であり、全国平均(43.7%)を上回っている<sup>11</sup>。

### (8) 高齢者就業率

高齢者就業率は27.3%<sup>12</sup>であり、全国平均(23.3%)を上回っている。

### (9) 在留外国人データ

2021年3月末の外国人住民人口は4,846人(35の国と地域)で、人口に占める割合は2.8%である。在留資格別に見ると、永住者886人(18%)、日本人・永住者の配偶者等656人(14%)、定住者2,254人(46%)、特別永住者135人(3%)、技能実習581人(12%)、留学40人(1%)、その他294人(6%)となっている<sup>13</sup>。

### (10) 地方自治体の財政状況等に関するデータ

2018年度の財政力指数は105.88(全国平均を100とする)である。実質公債費比率は

254.10(全国平均を100とする)でかなり高い<sup>14</sup>。

一人当たりの地方税は13.5万円<sup>15</sup>、人口千人当たり職員数8.50人<sup>16</sup>である。

## 3. 研究・開発

### (1) 留学生受け入れ数

出雲市内にキャンパスのある島根大学医学部では積極的に留学生を受け入れている。

同大国際センターのホームページによれば、2021年5月1日現在で留学生は44人(大学院生43人、研究生1人)。バングラデシュ19人、中華人民共和国14人、インドネシア6人をはじめ8カ国から受け入れている。

### (2) 特許数(2020年)

139件(出願番号のみでカウント56件)<sup>17</sup>の特許を取得している。

主な特許は以下の通りである。

---

11 総務省統計局「平成27年国勢調査結果」の「就業状態等基本集計(労働力状態、就業者の産業・職業など)」に掲載されている女性就業者数を、同調査に掲載されている総就業者数で除して算出した値。

12 総務省統計局「平成27年度国勢調査結果」における「就業状態等基本集計(労働力状態、就業者の産業・職業など)」中の「労働力状態(8区分)、年齢(5歳階級)、男女別15歳以上人口及び労働力率-都道府県、市区町村」。

13 出雲市文化総合政策部政策企画課文化国際室「出雲市における多文化共生にかかる取り組みについて」。

14 RESAS 地方財政マップ「自治体財政状況の比較」。

15 RESAS 地方財政マップ「一人当たり地方税」。

16 RESAS 地方財政マップ「自治体財政状況の比較」。

17 RESAS 企業活動マップ「研究開発 特許分布図」。

地域別の特許件数のカウント方法については、①複数の特許権者が共同出願している場合は、特許権者ごとに別々にカウント、②1つの特許が複数の分野(セクション、主題事項、FIクラス、特許技術テーマ)にまたがる場合は、それぞれの分野ごとに別々にカウントし、③上記の両方に当てはまる場合、特許権者ごと、分野ごとに別々にカウント。このため、出願番号のみでカウントした特許件数とは一致しない。

- ・ 清和鉄工株式会社、本田技研工業株式会社  
歯車加工 2015/06/17
- ・ 株式会社イング・コーポレーション、株式会  
社研電社 固体廃棄物の処理 2018/05/29
- ・ 株式会社 ジェイ・オー・ファーマ、株  
式会社日阪製作所 特定物質の除去  
2014/08/27
- ・ 大福工業株式会社、学校法人早稲田大学 吸  
着による気体の分離 2014/05/14
- ・ 株式会社イズコン、株式会社トウブ 下水  
2009/07/08

### (3) 創業比率（2014～2016年）

出雲市は 4.98% で、全国平均 5.04% より若干低い  
が、島根県平均 4.34% を上回っている<sup>18</sup>。

### (4) 表彰（2015～2019年）<sup>19</sup>

○2017年度の地域未来牽引企業は以下の5社

須山木材株式会社、福間商事株式会社、株式  
会社農援隊、株式会社中筋組、株式会社バイ  
タルリード

○2018年度の地域未来牽引企業は以下の6社

株式会社研電社、株式会社渡部製鋼所、株式  
会社島根情報処理センター、株式会社シーエ  
スオー、今岡工業株式会社、株式会社上田コー  
ルド

## 4. 文化・交流

### (1) 観光地

縁結びで知られる出雲大社は、“神在月”（11  
月）に「全国の神様が集う神秘的な神社」（出雲  
観光協会公式ホームページより）であり、大国  
主命が祀られている。他にも、高さ日本一を誇  
る日御碕灯台など多くの観光スポットに恵まれ  
ている。日本百景にも選ばれた宍道湖にも接し  
ている。



出雲大社本殿（出雲観光協会公式ホームページより）

18 RESAS 企業活動マップ「企業情報 創業比率」。

19 RESAS 企業活動マップ「企業情報 表彰・補助金採択」。

## (2) 国による文化財指定<sup>20</sup>

47件（国宝3件、重要文化財31件、国指定史跡13件）

- ・ 国宝：出雲大社本殿、秋野鹿蒔絵手箱、白糸威鎧（兜・大袖付）。
- ・ 重要文化財：兵庫鎖太刀、日御碕神社社殿、出雲大社境内遺跡（旧本殿）出土品、島根県上塩冶築山古墳出土品、鱒淵寺文章（四百九十四通）ほか26件。
- ・ 国指定史跡：上塩冶築山古墳、今市大念寺古墳、猪目洞窟遺物包含層、西谷墳墓群、荒神谷遺跡ほか8件。

## (3) (県・市) 指定文化財<sup>21</sup>

○県指定文化財68件。

- ・ 須佐神社本殿、絹本著色両界曼荼羅図、能面白式尉、出雲風土記、大社町の吉兆神事ほか63件。

○市指定文化財110件。

- ・ 原鹿の旧豪農屋敷（江角家）、大念寺古墳出土品、西谷2号墓出土ガラス釧、原鹿の築地松、平田一式飾りほか105件。

## (4) 天然記念物<sup>22</sup>

○国指定3件（経島ウミネコ繁殖地、日御碕の大ソテツ、立久恵）。

○県指定2件（日本海岸におけるハマナス自生西限地、日御碕の黄金孟宗群落）。

○市指定17件（立久恵今日特殊植物群落、コマチダケの叢生、ヤマモモの群生、命主社のムクノキ大樹、神西の岩坪）ほか12件。

## (5) 景観とまちづくり

出雲市景観計画を2008年3月に策定した（2014年3月一部改正）<sup>23</sup>。景観まちづくり刷新モデル地区は未指定となっている。2015年度には、国土交通省の都市景観大賞 都市空間部門『優秀賞』を神門通り地区が受賞している<sup>24</sup>。

## (6) 美術館・博物館

出雲の特色を表した9館の美術館・博物館がある（今岡美術館<sup>25</sup>、出雲キルト美術館<sup>26</sup>、蔵の美術館 手銭記念館<sup>27</sup>、平田本陣記念館<sup>28</sup>、平野勲記念館<sup>29</sup>、出雲古代歴史博物館<sup>30</sup>、出雲弥生の森博物館<sup>31</sup>、奥出雲多根自然博物館<sup>32</sup>、

20 出雲市内の指定文化財一覧 <<https://www.city.izumo.shimane.jp/www/contents/1142485283146/>>

21 20と同様。

22 20と同様。

23 <<https://www.city.izumo.shimane.jp/www/contents/1398923860639/index.html>>

24 国土交通省「都市景観大賞 平成27年度『都市空間部門 優秀賞』」。

25 <[imaoka-museum.jp](http://imaoka-museum.jp)>

26 <[www.yawatagaki.com/index2.html](http://www.yawatagaki.com/index2.html)>

27 <[www.tezenmuseum.com/about/index.html](http://www.tezenmuseum.com/about/index.html)>

28 <<https://www.izumo-zaidan.jp/honjin>>

29 <[www.izumo-net.ne.jp/~isaohirano/profile1.html](http://www.izumo-net.ne.jp/~isaohirano/profile1.html)>

30 <<https://www.izm.ed.jp>>

31 <<https://www.city.izumo.shimane.jp/www/contents/1244161923233/index.html>>

32 <<https://www.kankou-shimane.com/destination/20337>>

荒神谷博物館<sup>33</sup>）。

#### (7) イベントの数

「miru-navi 全国観るナビ」記載の「全てのイベント（全国のイベント一覧）」に掲載されている「郷土芸能」「行・祭事」の数は20件（平田薬師秋季大祭、出雲神話まつり、吉兆さんと番内、出雲全日本大学選抜駅伝競走、出雲大社神在祭 ほか15件）である。

#### (8) 宿泊施設客室

宿泊施設の客室数は1933室<sup>34</sup>。このうち高級宿泊施設客室数は71室<sup>35</sup>である。

#### (9) 観光案内所・病院の多言語対応

多言語対応の観光案内所が6つある（出雲空港 総合案内所、出雲市駅 観光案内所、神門通り観光案内所、日御碕ビジターセンター、道の駅キララ多伎、道の駅湯の川）<sup>36</sup>。

多言語対応の病院は4カ所（出雲市民病院、島根県立中央病院、出雲市総合医療センター、医療法人沖縄徳洲会 出雲徳洲会病院）である。その他、英語のみ対応可能な病院が8カ所<sup>37</sup>ある。

#### (10) 休日の人の多さ

休日の滞在人口率（2019年の休日午後2時の各月の滞在人口の平均を国勢調査人口で除した数値）は1.09となっている<sup>38</sup>。

#### (11) 行楽・観光目的の訪問者数および

##### 宿泊者数

2019年の観光入込客延べ数は12,489千人で、前年より870千人増加した。また、宿泊客延べ数は795千人泊である（「令和元年度出雲市観光動態調査報告書」出雲市経済環境部観光課・株式会社コスモブレイン）。

以上のデータから日帰り観光が圧倒的に多いことが分かる。宿泊地としては、玉造温泉（島根県松江市）、皆生温泉（鳥取県米子市）など近隣にある有名温泉地が選ばれていると推測でき、周辺自治体との連携が重要になる。一方、出雲市内のゲストハウスは外国人にも人気があり、様々な交流ができる地域密着型の宿泊施設を増やしていくことも課題になる。

#### (12) 訪日外国人旅行者訪問数（2019年）

訪日外国人旅行者の昼間（10-18時）の滞在者数は、月平均5,210.2人/月である<sup>39</sup>。

---

33 < www.kojindani.jp >

34 じゃらん net 「出雲市」の宿泊施設の客室数の合計。

35 じゃらん net 「出雲市」の「ハイクラス」宿泊施設の客室数の合計。

36 日本政府観光局 「JNTO 認定外国人観光案内所」一覧。

< [https://www.jnto.go.jp/jpn/projects/visitor\\_support/list.html](https://www.jnto.go.jp/jpn/projects/visitor_support/list.html) >

37 日本政府観光局 「日本を安心して旅していただくために 具合が悪くなったとき」

< [https://www.jnto.go.jp/emergency/jpn/mi\\_guide.html](https://www.jnto.go.jp/emergency/jpn/mi_guide.html) >

38 RESAS まちづくりマップ 「滞在人口率」。

39 RESAS 観光マップ 「外国人滞在分析」。



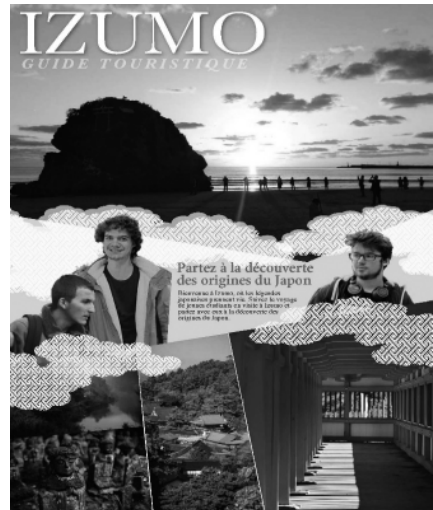
### (13) 訪日外国人旅行者宿泊数（2019年）

訪日外国人旅行者の夜間（2-5時）の滞在者数は、月平均 3,078.5 人 / 月である<sup>40</sup>。

「令和元年度出雲市観光動態調査報告書」（出雲市経済環境部観光課・株式会社コスモブレイン）によれば、外国人宿泊者延べ数は 11,552 人泊であり、前年度から 46.7% 増加している。国・地域別では、中国、台湾、香港が 2 千人を超え、次いで韓国が千人を上回るが、他は 500 人以下である。これらはコロナ禍前のデータであるが、近隣アジア諸国が多くを占めている。

### (14) 観光客誘致活動

- ・ DMO（destination management organization）に登録されている地域連携 DMO として、一般社団法人 中海・宍道湖・大山圏域観光局（松江市、安来市との合同）がある<sup>41</sup>。
- ・ 出雲市では、「外国人観光客誘致のための環境づくり推進事業補助金」の制度を設けている（[https://www.city.izumo.shimane.jp/www/contents/1446085797088/index\\_k.html](https://www.city.izumo.shimane.jp/www/contents/1446085797088/index_k.html)）。
- ・ 同市観光課では英語、中国語、韓国語、フランス語の観光パンフレットを発行している（右上はフランス語版の表紙）。



### (15) 自治体 SNS フォロワー数

SNS フォロワー等は以下の通りである。

Facebook 縁結びの町 出雲のフォロワーは 6,441 人。

出雲市公式 Twitter のフォロワーは 4,531 人。

出雲市 YouTube 公式チャンネルの登録者は 1,890 人。

### (16) 魅力度・認知度・観光意欲度（2020年）<sup>42</sup>

魅力度 28.3 認知度 43.0 観光意欲度 42.6 となっている。

1000 市区町村の平均は、魅力度 9.2 認知度 23.2 観光意欲度 18.9 であり、出雲市は非常に高いことが分かる。

### (17) 日本人大学生の海外留学・海外派遣数

新型コロナウイルス感染症の世界的拡大の影響で、2020 年以降の新規派遣はない。

40 RESAS 観光マップ「外国人滞在分析」。

41 日本政府観光庁「観光地域づくり法人（DMO）登録一覧」。

42 「地域ブランド調査 2020」（前掲注 35）における「魅力度」、「認知度」、「観光意欲度」の 3 つの点数を合算した値。

## (18) 友好・姉妹都市締結

海外との友好・姉妹都市は、以下の各市と結んでいる

- ・ 友好交流都市 ダンレアリー・ラスダウン市 (アイルランド) 2008年6月5日締結
- ・ 友好姉妹都市 カラキヨ市 (フィンランド) 2003年5月8日締結
- ・ 文化観光友好都市 エビアン市 (フランス) 2002年2月15日締結
- ・ 友好都市 漢中市 (中国) 1996年11月2日締結
- ・ 姉妹都市 サンタクララ市 (アメリカ) 1986年10月11日締結

国内の友好交流都市は次の通りである。

- ・ 友好交流都市 大阪府豊中市 2011年2月1日締結
- ・ 友好都市 香川県琴平町 2004年9月25日締結
- ・ 日本三美人の湯姉妹都市 群馬県東吾妻町 1989年10月27日締結
- ・ 日本三美人の湯姉妹都市 和歌山県田辺市 1989年10月27日締結
- ・ 友好都市 奈良県桜井市 1989年10月2日締結
- ・ 友好交流都市 長崎県諫早市 1981年7月28日締結
- ・ 友好交流都市 岡山県津山市 1981年7月28日締結

## (19) 姉妹都市への青少年海外派遣事業を通じた派遣数

サンタクララ市へは出雲国際交流協会と、カラヨキ市へは出雲フィンランド協会と共催して、中学生と高校生を派遣してきた(ホームステイによる相互訪問)。ただし2020年以降は、新型コロナウイルス感染の世界的拡大のため休止している。

## (20) 高等学校による海外派遣事業

島根県立出雲高等学校ではアメリカ・サンタクララ海外研修(普通科)、シンガポール海外研修(理数科)を行っている<sup>43</sup>。

## 5. 生活・居住

### (1) 外国人住民の全体像

2. (9) でも述べたように、外国人住民比率(2021年)は2.8%(人口174,708人、外国人4,846人)である。就労活動の制限のない者(定住者、永住者など)が80%を超えるのが特徴になっている。また、単身滞在から家族滞在中に変わり、長期滞在や永住する人が増加傾向で、5年定住率は37.0%で4割に近づいている<sup>44</sup>。「第2期出雲市多文化共生プラン」では、2024年に40%達成を目標にしている。

国籍別で見ると、ブラジルが3,423人で圧倒的に多い。次いでベトナムが416人、中国が301人、フィリピン214人、韓国135人である。2. (1) のRESAS生産分析で電子部品・デバイス部門が最も大きな割合を占めていた

43 島根県立出雲高等学校「サンタクララ海外研修」

< <https://www.izumo-hs.ed.jp/category/ssh-cate/ssh-cate2019> >

44 2.(9)と同じ。出雲市文化総合政策部政策企画課文化国際室「出雲市における多文化共生にかかる取り組みについて」。

が、特にブラジル国籍の人はその中核企業で働く従業員が多い（派遣労働者）。企業からのサポートも期待できる反面、企業退職＝県外転出になってしまうケースがある。

さらに、「令和元年度島根県外国人実態調査（出雲市分）」から引用しながら概観してみる。これは、20歳以上の外国人住民1,050人を対象とした調査で、アンケート回収数は247人である。

#### ○自治会（町内会）の加入

加入していないと答えた人が72.9%で、圧倒的に多かった。

#### ○地域での日本人との付き合い

あいさつをする程度が55.1%で、それ以上の付き合いがある人は28.3%である。

一方、近くに住む日本人との交流の希望については、65.6%の人が積極的に交流したいと答えている。

#### ○日本語について

多少でも聞き取れる人が82.2%、多少でも日本語が話せる人が87.0%であった。

#### ○困っていること

特にないが37.7%だったが、病気やけがをしたときのことが24.3%、会社や仕事のことが17.4%、子ども（進学、出産・育児）や家庭のことが13.4%となっている。

#### ○外国人であることを理由にした

##### 差別や人権侵害

差別や人権侵害を受けたと感じたことのある人が36.8%、感じたことのない人が59.9%だった。感じたことのない人が多いが、4割弱の人が感じたと答えているのは真剣に受け止める必要がある。

感じた人の中で、どのような場面で感じた

かは、会社の人の言葉や態度が58.2%、通りすがりの人の言葉や態度が45.1%であった。

#### ○よく利用するメディアや情報

SNS（Facebook、Twitterなど）が一番多く66.6%、次いで会社からが50.6%だった。また、日本人以外の友人（38.1%）、母国語のメディア（35.2%）など、母国語で情報を得ている人も多い。（複数回答）

#### ○どのような情報が必要か

医療・病院・福祉が66.6%、就職・仕事  
が30.4%であった。（3つを回答）

#### ○望む行政サービス

日本文化、生活習慣、日本語などを学ぶ機会の充実が46.6%、行政窓口での通訳の充実が44.1%、行政情報の多言語化の充実が40.5%で上位を占めた。（3つを回答）

## (2) 外国人住民への日本人の側の意識

「多くの外国人が暮らしていることにどう感じるか」という問いに対し、「地域の経済を支える労働力として必要である」が49.4%、「言葉や習慣・文化の違いがあり、コミュニケーションがとりにくく不安である」が43.2%、「同じ地域で生きるパートナーである」は21.6%である。（出雲市令和元年度市民満足度調査、複数回答）。

外国人住民は、地域経済を支えるための、やむを得ない存在という意識にとどまっているとすれば、もう一步、私たち日本人の意識を変えていく必要があるのではないか。

なお、「仕事が無いから若者が地方から流出する」「仕事が無いから若者が地方に帰ってこない」という話を一般によく聞くが、実際は地方こそ労働者不足であることが分かる。

### (3) 市としての外国人住民受入れ体制

出雲市は外国人住民の受け入れ体制を以下のように進めている（中央学院大学社会システム研究所アンケート調査への出雲市文化国際室からの回答 2021.12.20 による）。

#### <生活全般>

##### ○多言語による情報提供

市のホームページ、フェイスブックにおいて、ポルトガル語、英語、やさしい日本語による情報を掲載している。

##### ○外国人住民向け生活相談

しまね国際センターによる出前相談を、月1回実施している。

##### ○外国人住民向け就労支援・労務相談

求人情報チラシを多言語で提供している。外国人住民向け企業説明会も開かれている。

#### <教育>

##### ○外国にルーツをもつ子どもの就学・教育支援

在籍校において日本語指導を実施している。来日直後の日本語がわからない児童・生徒に対しては、集中的に日本語を指導している。

##### ○外国人住民向け日本語教育

ボランティアによる日本語教室を5ヶ所で開催している。

##### ○外国人住民向け日本文化・習慣紹介

実施していない。

#### <医療>

##### ○多言語対応の医療機関に関する情報提供

※島根県において、県内の医療機関の情報を一括公開している。

##### ○医療機関の多言語対応

（多言語問診票／通訳・ボランティア等）

出雲市立総合医療センターでは、県統一の多言語問診票の使用や、多言語コールセン

ターを利用し、対応している。その他、通訳の配置やタブレット利用をしている医療機関もある。

##### ○健康診断・健康相談

子どもの健診（3歳児健診、1.6歳児健診、4カ月健診）に通訳を配置している。

#### <防災>

##### ○多言語での災害情報提供

市のホームページ、フェイスブックに、ポルトガル語、英語、やさしい日本語での情報を掲載している。

##### ○多言語での防災訓練

外国人住民向け防災訓練の実施の際に通訳を配置している。

##### ○緊急時の所在の把握

実施していない。

#### <啓発>

##### ○外国人住民に対する地域活動への参加促進

コミュニティセンター等での地域活動情報を多言語で提供している（一部地域）。

##### ○日本人住民に対する異文化理解／多文化共生教育

国際交流員による異文化理解講座、ポルトガル語講座を実施している。

##### ○人材育成（多文化共生・外国人関係部局の職員・相談員に対する研修・研究会等）

新規採用職員向けに多文化共生に関する研修を実施している。

#### (4) 外国人の住民投票権

現在、住民投票条例は制定されていない<sup>45</sup>。

#### (5) 小売事業所数

小売事業所数は1,863（各種商品小売業6、織物・衣服・身の回り品小売業244、飲食料品小売業509、機械器具小売業314、その他小売業705、無店舗小売業85）である<sup>46</sup>。

人口1万人当たりの小売事業者数は107.76になる。

#### (6) 飲食店舗数

飲食店数は739、持ち帰り・配達飲食サービス業事業所数は83である<sup>47</sup>。

人口1万人当たりの店舗数は47.55になる。

#### (7) コンビニ数

コンビニは78店舗（ローソン32、ファミリーマート28、セブンイレブン14、ポプラ3、ローソンポプラ1）ある<sup>48</sup>。人口1万人当たりのコンビニ数は4.51になる。

#### (8) 多文化共生と地域

市としての外国人住民受入れ体制は、(3)で見たように「出雲市多文化共生推進プラン」に基づき進んでいる。ただし、「多文化共生」とは本来、<日本人>と<外国人>を分けたうえで2者の共生を図ることではない<sup>49</sup>。

地域の従来の社会システムを維持しながら、そこに入ってくる外国人を支援するのであれば、いつまでも支援する側—支援される側という関係は変わらない。社会を多様な市民が安心して生活できる、多様な生き方に合うものに変えてこそ「多文化共生」になる。そのためには行政はもちろん、地域のさまざまな団体やその活動において、多様性を日常化していくことが大切だろう。

一例だが、出雲市の直江コミュニティセンターでは、「外国人住民のためのお役立ち情報」という豆リーフレットを発行している。直江エリアの防災避難所、病院電話番号、イベント、学校の制服・体操服販売店などがコンパクトに掲載され、実際には地域の日本人住民にとってもお役立ち情報となっている。そして、地域イベントには、外国人住民が運営に参加するようになっている。

また、日系ブラジル人を中心とした農業団体「イズモ・アグロブラジル」は、定住希望のブラジル人の副収入を確保するとともに、地域の耕作放棄地を農地化し、出雲市の環境美化に寄与することを目的にしている。さらに、キャッサバなどブラジル野菜の普及を目指している。現在、市教育委員会や学校と連携して、キャッサバカレーを学校給食メニューにする計画を具体的に進めている。

---

45 ウィキペディア「住民投票条例 投票資格の範囲」。

46 平成26年経済センサス—基礎調査結果。

47 平成26年経済センサス—基礎調査結果。

48 iタウンページ「コンビニエンスストア 出雲市」での検索結果。

49 「島根県出雲市の現場から」堀西雅亮—JACA中国『『多様な社会』を考える学びのプログラム集』。

(イズモ・アグロブラジルのパンフレット)



## 6. 交通・アクセス

### (1) 公共交通

#### ○鉄道

JR 西日本 山陰線（出雲市駅）と一畑電鉄（出雲大社駅⇨松江宍道湖駅）が走っている。

#### ○空港

出雲縁結び空港から羽田、大阪、福岡、仙台、隠岐の島便が運航している。

#### ○路線バス

民間3社の7路線がある。その他、生活バス・循環バス・福祉バスが17路線ある。

#### ○高速バス

中国JRバスが東京、京都、大阪、神戸・小倉、福岡、名古屋との路線を運航している<sup>50</sup>。

### (2) 空港アクセス時間の短さ

出雲縁結び空港⇨出雲市役所は20分（国道243、184号、県道9号経由）である。

### (3) 新幹線の利用しやすさ

山陽新幹線の駅までの所要時間は以下の通りである。

- ・広島駅⇨出雲市駅 2時間30分～3時間（車）、3時間52分（電車）<sup>51</sup>。
- ・岡山駅⇨出雲市駅 3時間～3時間30分（車）、3時間7分（電車）。

### (4) インターチェンジ数

なし。

### (5) 通勤時間（2018年）

通勤時間の中央値は18.2分である<sup>52</sup>。

50 Google Map ルート検索による。

51 Google Map ルート検索による。

52 総務省「平成30年住宅・土地統計調査」における家計を主に支えるものの通勤時間の中央値。

# Glocal Profiling Report : Izumo City

Hirohiko Fukushima, Professor  
Institute of Social System,  
Chuo Gakuin University

## **Abstract**

We would like to enrich the local community through cooperation and exchanges with foreign countries and partnerships with foreign residents. As part of that research, Izumo City, Shimane Prefecture was taken up. First, an overview of (1) basic information such as population, (2)economy / business, (3)research / development, (4)culture, intercommunion, (5)living / residence, and (6)transportation / access in Izumo City. This report attempts to grasp the overall picture of Izumo City, including the situation of foreign tourists and foreign residents.

In particular, Izumo City has many Brazilian nationals who work for major companies in the city. The challenge is to build a society in which diverse cultures coexist, including these people.